

発売中
100円

憲法9条を変えて、
「戦争する自衛隊」にして
いいのですか(憲法会議・発行)

JR九州が住民に説明

日田彦山線
復旧案

早期復旧を求める住民が次々に質問

JR日田彦山線は、2017年7月の九州北部豪雨で鉄路の一部がいまだに不通となっております。JR九州は6日、日田市の求めに応じて初めて地元住民への説明を行いました。

住民111人が詰めかけた大明
小中学校体育館。沿線の大鶴、夜
明地区の住民からは「ぜひ鉄道で
お願いしたい」「早く結論を」な
どの声が上がりました。

JR九州の前田勇人副社長は
「復旧した後のことも含めて関係
者と議論を進めてきた」と話し、
鉄道で復旧させる場合「収支改善
を図らないと、途中でそれを断念
する」という無責任なことではできな
い。年間1億6千万円のメンテナ
ンス相当をお願いせざるを得な
い」と強調しました。

大肥本町自治会長は「早期の日

田彦山線の復旧は、私たちの悲願。
陳情しても結論が先送りにされ、
いまだに沿線住民の意見を聞き
いと前に進んでいない。鉄道での
復旧以外にない。確かにお金はか
かるが、過疎化に追い打ちをかけ
るような不毛なことをしてほし
くない」と訴えました。

BRT(バス高速輸送システム)
での復旧案を要望している地区の
住民は「災害当初は、みんな鉄道
復旧案だった。しかし、平成30年
4月の第1回復旧会議があつて以
降、鉄道復旧からBRT復旧に変
わった。それはJRが悪い。復旧

会議をしても、鉄道復旧はだめと
いう報告だけ。鉄道復旧は無理か
もしれないということ、BRT
復旧に傾いていった」と、苦渋の
思いを話しました。

大肥本町の農家は「明日、農地
復旧の話がある。JR復旧の方
針が決定しないと、農地復旧は一
歩も進めない。激甚災害を受けて
2年、いつになったら答えをもら
えるのか」と怒りをぶつけました。

前田勇人副社長は「関係者すべ
てが、一日も早く方向性を決めたい
と思っている。地元のみなさん
に直接、説明するのは初めて。申
し訳ない」と陳謝しました。復旧
工期については、鉄道で4〜5年、
BRTで2年、代替路線バスで半
年と初めて示しました。

◀ JR九州に質問する住民。
(6日、大明小中学校体育館)

楽しく遊べる公園の整備求める

木造遊具
老朽化

中津市の大型遊具

オープン1年で8万人

日隈市議は6月14日、親子で楽しく遊べる公園の整備を求め、
質問しました。

中津市の大貞公園にある大型
遊具は、オープン1年で約8万人
の親子が利用しています。

日隈市議は、30代のパパママの
「親子で楽しく遊べる公園が市内
にない」「休日に中津市にある公
園に行った。子どもがとても喜ん
だ」との声を紹介。親子で楽しく
遊べる公園の整備を求めました。

土木建築部長は「市内の公園に
複合遊具を17基設置している。代
表的なものは萩尾公園の木造遊
具。老朽化が進み更新が必要に
なったときに、市民の意見を聞い
て整備する」と答えました。

萩尾公園の木造遊具は2004
年に設置。老朽化が目立ちます。



萩尾公園の木造遊具2004年に設置



日田彦山線について
JR九州による説明会
日時：2019年8月6日(水) 19時30分～21時
場所：大明小中学校 体育館
主催：日田市

9月定例議会は

9月4日(水)開会

一般質問は9月11日～13日